

国外伝道を覚え、祈りと献金でお支えいただきありがとうございます。昨年度、私たち連盟はインドネシアとカンボジアへ、二組の宣教師を派遣しました。改めて4名の派遣宣教師をご紹介します、近況をお知らせします。

カンボジア派遣宣教師

しまだ かずゆき 嶋田 和幸 宣教師
しまだ かおる 嶋田 薫 宣教師

派遣先:カンボジア・バプテスト連合(CBU)
任期:第1期 2014年10月1日~2019年3月31日

嶋田和幸宣教師、嶋田薫宣教師は、2014年度第2回理事会で連盟派遣宣教師として選任され、準備の期間を経て2015年3月26日に、家族でカンボジアの首都、プノンペンに出発しました。プノンペンの中心部から車で20分程のところにある家具付きの住宅(ロベーン)が与えられ、生活を始めています。宣教師の最初の2年間は語学研修期間として位置づけられており、現地での教会生活はもとより歴史、文化、地域での人間関係などを学んで行きます。カンボジアのクメール語は文字、発音共に大変難しい言語です。和幸宣教師は主に語学学校で、薫師は日本語で教えることができる教師が与えられて、学習環境が整ってきました。

和幸師はCBUオフィス教会の協力牧師として、月1回礼拝での宣教(英語)を担い、クメール語での証しにも挑戦しています。薫師は礼拝に参加する子どもたちへの取り組みを、教会員と共に始められるよう祈っています。

◎宣教師からの祈りのリクエスト

- ・家族全員の健康がまもられるように。
- ・クメール語の学びが祝され、忙しい中でも時間が確保できるように。
- ・CBUオフィス教会と教会員が主の恵みによって成長してゆけるように。



◎左:礼拝中の子どもプログラム(薫師)
右:CBUオフィス教会での宣教奉仕(和幸師)



インドネシア派遣宣教師

のぐち ひゅうまん 野口 日宇満 宣教師
のぐち かな 野口 佳奈 宣教師

派遣先:インドネシア・バプテスト教会連合(UIBC)
任期:第1期 2014年4月1日(日宇満師)
7月1日(佳奈師)

~2018年3月31日

野口日宇満宣教師は2013年度第3回理事会、野口佳奈宣教師は2014年度第1回理事会にて連盟派遣宣教師として選任されました。日宇満師の職務はUIBCのインドネシア・バプテスト神学校で組織神学を教える教師です。日宇満師は昨年9月よりインドネシアで語学研修を開始し、ビザ取得状況などで日本に滞在していた佳奈師もこの6月にインドネシアに赴任しました。ジャワ島にある神学校から車で一時間のサラティガで、ご家族をともなつての生活が始まりました。

日宇満師はインドネシア語クラス9課(1課約4週間)の第5課を学習中。神学校で教えるために更なる研鑽を積んでいます。佳奈師は、日宇満師を個別に指導して下さっている先生について学習を始めました。インドネシアの国の事情で長期ビザの取得が厳しい状況が続いていますが、UIBCも可能性のあるビザ申請を開始し尽力して下さっています。出来るだけ早く、神学校での働きができるビザへの道が開けるようお願い祈ります。

◎宣教師からの祈りのリクエスト

- ・インドネシアの諸教会の福音宣教のために。
 - ・長期滞在ビザ(宗教指導者ビザ)が取得できるように。
 - ・インドネシア語の習得のために。
 - ・子どもたちの健康が守られるように。
- 日本に残っている長女の生活がまもられ、来春インドネシアに渡航できますように。



◎左:インドネシア語の学習(佳奈師)
右:チャンディ・バプテスト教会での宣教奉仕(日宇満師)

